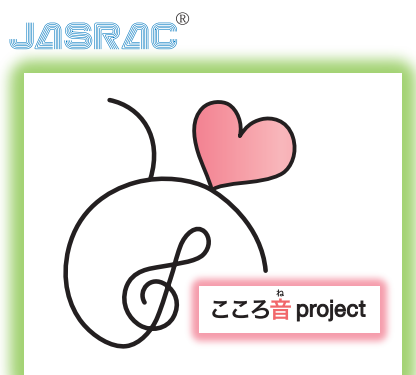


東日本大震災復興支援 「こころ^ね音プロジェクト」



2015年11月18日

音楽で被災地を応援しよう

「こころ音プロジェクト」とは

東日本大震災からの復興と被災地の音楽文化の復興に
役立てていただくことを目的として、
JASRACの会員・信託者（作詞者・作曲者・音楽出版者等）が
指定した作品の著作物使用料を
震災復興支援基金「こころ音基金」に
拠出していただく仕組みです。

歌って聴いて被災地を応援

皆さんが「こころ音プロジェクト」に参加する作品を
歌ったり、聴いたりされた、その著作物使用料が
被災地の復興支援に充てられます。

参加作品数：398作品

参加者数：199者

基金の現在額：37,493,421円

（2015年10月）

基金の一部の寄付先が決定しました

寄付先：釜石市

2016年3月11日で震災から5年という節目を迎えることを機に、岩手県釜石市の市民ホールの建設費用の一部として、「こころ音^ね基金」から1,000万円を寄付することになりました。

支援先の検討にあたっては、本プロジェクトの目的に鑑み、一時的なものではなく、将来にわたり音楽を通じた復興に役立てていただけるよう音楽ホール等の建設費用の一部として寄付することを基本的な方針としました。

2017年10月の完成を予定している釜石市の市民ホールは、“市民に愛され 市民の心を熱くする市民文化の総合支援拠点”を基本理念とし、地域の復興と新しいまちづくりに向けて、被災した旧釜石市民文化会館に替わる文化活動施設として建設されます。

新たに誕生する市民ホールが釜石市の皆さまに永く愛され多くの感動と希望が生まれることを心より願っています。



一般社団法人 日本音楽著作権協会
東京都渋谷区上原3-6-12 TEL 03-3481-2121(代表)